

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	18	－	施策名	狹隘道路事業		
担当部課	建設部土木課		関係部課			
基本情報	総合計画	基本方針	2	リノモでにぎわい交流するまち		
		分野別項目	3	安全で快適な道路を整える		
		施策の進め方	－			
	まちづくり行程表	フラッグ	F2	「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力でまもる～		
		政策分類	6	地域の安心安全をみんなで作る		
その他(関係法令、要綱等)	長久手市建築行為に係る後退用地等の確保及び整備に関する要綱					
施策開始の背景、経緯等	長年、狹隘道路で懸案事項となっている岩作地区の道路拡幅について、地域住民主体によるまちづくりの方針を策定し、平成27年に岩作地区生活道路整備基本計画を策定した。					
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 岩作地区生活道路整備基本計画に沿って、岩作東島2号線を優先道路として、緊急車両の通行が困難な狹隘道路を解消するため、道路の拡幅整備を行う。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 岩作地区に生活する市民				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 狹隘道路を拡幅することにより、幅4mの道路を確保し、地域住民及び緊急車両が安全に通行出来るようにする。				
	施策に係る主なコスト	① 特になし		千円	②	千円
目標・成果推移	施策に係る取組み	27年度	28年度	29年度	中期(おおよそ3年後)	長期(おおよそ5年後)
	A 狹隘道路の整備	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績	実績	実績	実績
	B	目標	目標	目標	目標	目標
		実績	実績			
	環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) ・全国的に狹隘道路解消対策を実施している。 ・県内のほとんどは後退用地を寄付にて受け付けている。			
改善状況	前年度からの改善点	(何をどのような状態に改善したのか) 協議会において今後分科会のリーダーとなる人材を選定し、適宜リーダー会議を実施した。				
評価	目標達成状況	(目標・成果推移に対する達成状況や進捗状況など) 勉強会、協議会を重ね、また、提言書を提出したこともあり、岩作地区の住民主体での事業になりつつあると感じた。分科会のリーダーについても、積極的に参加している。要綱についても、改定できた。				
	課題	(目標達成状況を踏まえ、課題を整理) まずは前例を作り、岩作地区の住民にモデルとなる事例を提供する。				
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 他の地区及び市内全体で情報を共有し、狹隘道路の解消に伴い地域住民及び緊急車両が安全に通行出来るようにする。				